

令和4年度 郡上市施政方針

5つの重点的な取組み、「ウイズ・アフター・コロナ」「カーボンニュートラル」「デジタルトランスフォーメーション」「観光立市郡上」「人口減少克服・地方創生」を掲げ、新型コロナウイルス感染症への対策事業を講じつつ、アフター・コロナを見据え、総合力を發揮しながらこの難局を乗り切っていく。

2年にわたりコロナ禍が続き、市民の皆様の生活や市内経済に大きな影響が出ております。今なお収束の兆しが見えない状況が続いておりますが、まずは感染された方々にお見舞い申し上げ、治療中の皆様には一日も早いご快癒をお祈り申し上げます。医療現場で奮闘されている医療従事者の皆様をはじめ、感染対策にご協力いただいている市民並びに事業者の皆様にも、心から感謝申し上げます。加えて、人口減少や担い手不足、地域経済の低迷、厳しい財政状況などにより、郡上市はいま極めて困難な状況にあります。このため、引き続き必要な対策を講じつつ、重点的に取り組むべきところは取り組み、また、その際にはアフター・コロナを見据えて分野を横断した総合力を發揮しながら直面する難局を乗り切っていく必要があります。こうした対策を進めるに当たり、特に重点的な取組みとして5つの重点を掲げます。

1つ目は、「ウイズ・コロナ・アフター・コロナに向けたまちづくり」、2つ目は、「カーボン・ニュートラルに向けた施策の展開」、3つ目は、「行政のデジタル化に向けたデジタルトランスフォーメーション（DX）の推進」、4つ目は「観光立市郡上の推進」、5つ目は、「人口減少克服・地方創生」になります。

令和2年国勢調査結果によれば、郡上市は人口の減少が加速し、前回の平成27年と比べて3,093人減少し、38,997人となりました。また、この国勢調査の結果により、令和4年4月1日からは過疎

地域が拡大され、郡上市においては、大和、白鳥、高鷲の3地域を含む市全域が過疎地域となる予定であります。これまでも郡上市では、子育て支援の充実や移住定住施策を積極的に進めておりましたが、今後の人口減少や少子高齢化に伴う影響について、順次公表される国勢調査のデータを分析しつつ、第2期総合戦略や小さな拠点とネットワークの考え方を盛り込んだ地域振興計画などを踏まえ、効果的な施策の立案や推進に繋げてまいります。第2次郡上市総合計画後期基本計画には、SDGs（持続可能な開発目標）の考え方を盛り込んでおり、SDGsの「誰一人取り残さない」という理念を踏まえた持続可能な郡上市づくりを進めてまいりたいと存じます。

5つの重点的な取組み及び方針に基づき編成した令和4年度当初予算は、一般会計273億2,800万円（3・2%、8億5,500万円の増）、特別会計111億6,735万円（0・9%、9,833万円の増）、企業会計118億3,347万円（0・1%、1,220万円の増）、合計503億2,882万円（2・0%、9億6,553万円の増）となりました。

コロナ対策及び経済対策を鋭意進め、一日も早い安全安心な市民生活の確保と地域の活性化に努めてまいります。市一丸となりこの難局を乗り越えるよう、議員の皆様並びに市民の皆様には今後とものご支援とご協力をお願い申し上げます。

※令和4年第1回郡上市議会定例会における市長の施政方針より抜粋



継続「日本一のおどりのまち郡

上・推進事業…「郡上のおどり」の開催見合せで落ち込んだ観光需要を回復するため、OTAを通じた宿泊割引を実施することでおどりシーズンの誘客促進を図る。また「市民参加の促進、「後継者育成」、「愛好者の拡大」を実現するため、おどりカードの配布やマイ下駄づくりの実施、お囃子講習会の開催、団体おどり「コンクール〔大学生部門〕」の新設等を行う。

その他、郡上おどり保存会の創立100周年に合わせて実施される各種記念事業の支援や、「おどり」の保存継承と誘客促進を目的としたプロモーション動画の制作を行うことで『日本一のおどりのまち郡上』の確立を目指す。

ツを「する・観る・支える」市民を増やす。

用事業…登録有形文化財である町屋敷越前屋を将来にわたって適切に保存・継承し、市街地のまちづくりの拠点として運営する。

ツを「する・観る・支える」市

連携し、移住・定住の推進による地域の活性化、担い手づくりを進める。移住・定住を促進するための相談窓口では、コロナ禍により需要が増えたオンライン相談にも対応し、更なる移住者増を目指す。また、新たに「移住支援補助金」を創設し移住の促進を図る。

社)郡上・ふるさと定住機構と

連携し、移住・定住の推進による地域の活性化、担い手づくりを進める。移住・定住を促進するための相談窓口では、コロナ

禍により需要が増えたオンライン相談にも対応し、更なる移住者増を目指す。また、新たに「移住支援補助金」を創設し移住の促進を図る。

美しい水と緑を守り、暮らしの基盤が整う共生のまちづくり

環境・防災・社会基盤】

香り高い地域文化と心豊かな人を育むまちづくり「教育・文化・人づくり」

新規坂東家文庫調査事業…郡上東氏800年・古今伝

授550年祭事業…令和3年は東氏が郡上の地を加領されて800年、初度の古今伝授から50年の節目の年であり、記念事業を実施した。令和4年度も関連事業を継続し、中世の郡上の政治経済や文化の礎を築いた東氏の歴史、文化を再認識する機会として、創作オペレッタ「東氏ものがたり」の制作及び小道具等の準備、千葉県東庄町等との交流のほか、各種講座を開催する。

6

新規スマート林業技術等導入支援事業…スマート林業に取り組み等の導入経費を支援する。

新規成年後見制度利用促進事業…権利擁護支援のため、必要な人が成年後見人制度を有効に活用できる環境を整備する。

新規介護職員確保対策事業…中

継続小学校統合整備事業…大和小学校の令和6年4月の開校に向けたスケジュールに基づき、令和4年度は普通教室棟の建設等を実施する。

6

新規成年後見制度利用促進事業…権利擁護支援のため、必要な人が成年後見人制度を有効に活用できる環境を整備する。

新規介護職員確保対策事業…中

6

新規成年後見制度利用促進事業…権利

令和4年度 当初予算 全会計一覧

会 計	令和4年度予算額	令和3年度予算額	増減率(%)	予算の内容	
一般会計	273億2,800万円	264億7,300万円	3.2	基礎的な行政サービスに	
特別会計	国民健康保険特別会計	45億6,874万円	46億1,150万円	▲0.9 国民健康保険の運営に	
	国民健康保険特別会計 (直営診療施設勘定)	3億2,615万円	3億4,638万円	▲5.8 高鷲・和良診療所、和良歯科診療所などの運営に	
	介護保険特別会計	46億1,983万円	44億9,988万円	2.7 介護保険の運営に	
	介護サービス事業特別会計	7億2,449万円	7億2,859万円	▲0.6 郡上偕楽園特別養護施設の運営と白鳥病院などで行う介護サービスの運営に	
	駐車場事業特別会計	639万円	669万円	▲4.5 市営駐車場の管理運営に	
	宅地開発特別会計	529万円	1,253万円	▲57.8 分譲地の販売及び経費に	
	青少年育英奨学資金貸付特別会計	2,612万円	2,611万円	0.0 就学の支援に	
	鉄道経営対策事業基金特別会計	56万円	56万円	0.0 長良川鉄道の経営安定などに	
	後期高齢者医療特別会計	7億 185万円	6億4,154万円	9.4 高齢者の医療に	
	小水力発電事業特別会計	6,064万円	5,257万円	15.3 小水力発電施設の管理運営に	
	大和財産区特別会計	1,668万円	1,900万円	▲12.2 財産区有林の育成に	
	白鳥財産区特別会計	406万円	812万円	▲50.1 財産区有林の育成に	
	牛道財産区特別会計	1,150万円	1,572万円	▲26.8 財産区有林の育成に	
	石徹白財産区特別会計	3,155万円	3,369万円	▲6.3 財産区有林の育成に	
	高鷲財産区特別会計	2,902万円	3,142万円	▲7.7 財産区有林の育成に	
	下川財産区特別会計	292万円	392万円	▲25.5 財産区有林の育成に	
	明宝財産区特別会計	1,860万円	1,950万円	▲4.6 財産区有林の育成に	
	和良財産区特別会計	1,296万円	1,130万円	14.7 財産区有林の育成に	
特別会計 計		111億6,735万円	110億6,902万円	0.9	
企業会計	(収益) 水道事業会計	12億5,212万円	12億3,944万円	1.0 上水道の供給や上水道工事に	
		14億6,270万円	13億 440万円	12.1	
	(収益) 下水道事業会計	23億6,628万円	24億8,855万円	▲4.9 下水処理や下水道工事に	
		15億7,078万円	15億5,462万円	1.0	
	(収益) 病院事業会計	45億5,604万円	44億7,628万円	1.8 市民病院、白鳥病院の運営に	
		6億2,555万円	7億5,798万円	▲17.5	
企業会計 計		118億3,347万円	118億2,127万円	0.1	
総 額		503億2,882万円	493億6,329万円	2.0	

※各会計の合計額は四捨五入により合わない場合があります。